



MW20161109T301K0200XXX

状態:

11月09日 K2

東京作業版

日刊スポーツ本紙
広告:

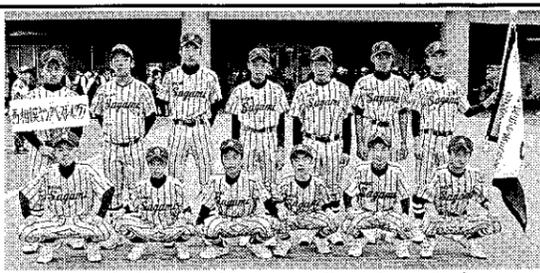
機番:大ゲラ3
色:モノ
出力時刻:2016/11/01 17:12:09
エラー:

◆西相模ヤングベースボールクラブ
2011年(平23)2月創設。西関東支
部所属。チームスローガンは「練習は
実践 実践は練習」。代表・竹内洋介、
監督・須田聖士。

◆西相模ヤングBC◆						
選手名	背	所属校	投	打	守備	身長 体重
西垣大輝	33	白山	右	右	内野	172 65
小野大輝	33	白山	右	右	内野	180 65
小川大輝	33	白山	右	右	内野	155 48
又野大輝	33	白山	右	右	内野	162 66
田中	33	白山	右	右	内野	162 66
下野	33	白山	右	右	内野	166 66
伊藤	33	白山	右	右	内野	171 65
川本	33	白山	右	右	内野	155 50
木下	33	白山	右	右	内野	160 54
永野	33	白山	右	右	内野	160 54
本	33	白山	右	右	内野	172 57

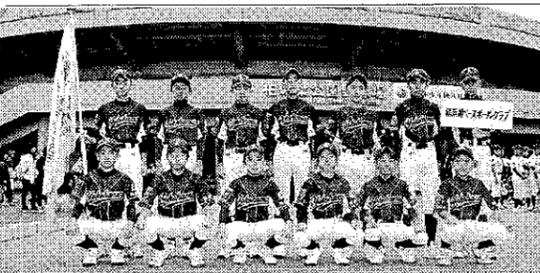
◆横浜旭ベースボールクラブ 1967
年(昭42)10月創設。西関東支部所属。
チームスローガンは「文武両道・挑戦」。
代表・本間義昭、監督・大沢君夫。

◆横浜旭BC◆						
選手名	背	所属校	投	打	守備	身長 体重
鹿島	32	旭北	右	右	投手	165 53
野田	32	旭北	右	右	投手	172 52
菅野	32	旭北	右	右	投手	167 50
野田	32	旭北	右	右	投手	163 50
本	32	旭北	右	右	投手	151 50
根	32	旭北	右	右	投手	163 50
本	32	旭北	右	右	投手	157 54
根	32	旭北	右	右	投手	163 45
本	32	旭北	右	右	投手	150 46
根	32	旭北	右	右	投手	157 41
本	32	旭北	右	右	投手	160 50
根	32	旭北	右	右	投手	155 42
本	32	旭北	右	右	投手	152 50
根	32	旭北	右	右	投手	152 46



西相模ヤングベースボールクラブ

「西相模ヤングBC」西
関東支部の新人戦。決勝ト
ーナメントに進出したもの
の、準決勝で相模原BCに
3-4で惜敗した。目標の
1つだった来春の全国大会
出場にあたり、全員が長打が打てる
ことを目指している。西垣大輝主将(3年)は、「日
常練習でも基本に立ち返る。練習でも基本に立ち返る。」と話す。



横浜旭ベースボールクラブ

「横浜旭BC」指導方法
を大沢君夫監督(写真)は「どんな場面でも基本を忠実に実行
できる。心技体を身につける
こと」。中でも重要視す
るのは「体」。1年生が主
体のチームというところもあ
る。スタミナ走はもとより、
ダッシュ走に、ラダーも使
った練習を加え機敏な動き
ができる体作りを目指す。
打撃練習でもトス打撃に、
ロングティ
ーに重点を
置く練習を
繰り返す。
大沢監督
が弱点と言
うのはメン
タルの弱
さ。その弱
さへの練習試
合から打順
合から打順
を安定せずに、選手との競争
心を引き出すこととしてい
る。「日々努力することの
重要性、その達成感・充実
感を味わえる選手を育成し
たい」とも話す。
チームでただ1人の3年
生、鹿島秀道主将(同)は
言う。「スローガンの『文
武両道・挑戦』を念頭に練
習に取り組むことを自分自
身で実践したい」と若いチ
ームを引っ張っている。

「西相模ヤングBC」西
関東支部の新人戦。決勝ト
ーナメントに進出したもの
の、準決勝で相模原BCに
3-4で惜敗した。目標の
1つだった来春の全国大会
出場にあたり、全員が長打が打てる
ことを目指している。西垣大輝主将(3年)は、「日
常練習でも基本に立ち返る。練習でも基本に立ち返る。」と話す。

「どんな場面でも基本を忠実に」指導
は明確に掲げる。「どんな
場面でも基本を忠実に実行
できる。心技体を身につける
こと」。中でも重要視す
るのは「体」。1年生が主
体のチームというところもあ
る。スタミナ走はもとより、
ダッシュ走に、ラダーも使
った練習を加え機敏な動き
ができる体作りを目指す。
打撃練習でもトス打撃に、
ロングティ
ーに重点を
置く練習を
繰り返す。
大沢監督
が弱点と言
うのはメン
タルの弱
さ。その弱
さへの練習試
合から打順
合から打順
を安定せずに、選手との競争
心を引き出すこととしてい
る。「日々努力することの
重要性、その達成感・充実
感を味わえる選手を育成し
たい」とも話す。
チームでただ1人の3年
生、鹿島秀道主将(同)は
言う。「スローガンの『文
武両道・挑戦』を念頭に練
習に取り組むことを自分自
身で実践したい」と若いチ
ームを引っ張っている。

西関東支部新人戦で優勝したヤングオセアンBC横浜栄

ヤングオセアンBC横浜栄が優勝

◆8月28日~10月23日◆神奈川・南足柄球場ほか◇出場9チーム
西関東支部の新人戦が行われた。優勝のヤングオセアンBC横浜栄と、準優勝の相模原ベースボールクラブ(BC)の2チームが、来年3月25日開幕の「第24回ヤングリーグ春季大会」(岡山・倉敷)へ西関東支部代表としての出場権を獲得した。また今回のチーム紹介は西関東支部に所属する横浜旭BCと、西相模ヤングBC。



「冬に徹底的に体を鍛え、全国大会ベスト4を狙います」と柳川監督。霜村主将も全国の舞台に向け「投手を中心に全国でもつなぎの野球、助け合いの精神を持ち、戦います」と力強かった。



西関東支部新人戦で準優勝の相模原BC

全日本少年硬式野球連盟

ヤングリーグ

情報

毎月第2、4水曜掲載

- ◆決勝トーナメント
- ▽準決勝
- ヤングオセアンBC横浜栄 3-2 相模原ヤングBC
- ▽決勝
- ヤングオセアンBC横浜栄 4-2 相模原BC
- ◆予選リーグ
- 【Aブロック】①横須賀ヤングビッグナイン 4勝②西相模ヤングBC 3勝③相模原ヤングBC 3勝④横浜全戸塚ヤングパワーズ 2勝⑤神奈川県央ヤングクラブ 1勝⑥横浜旭BC 4敗
- 【Bブロック】①相模原BC 3勝②ヤングオセアンBC横浜栄 2勝③横浜ヤング侍 1勝④西湘パワフルズ 3敗